

Albirex Racing Team

#9 アルビレックスF306 TLM

#10 Glocal アルビ TLM

廣田選手が2戦連続優勝達成！

2016年全日本F3選手権
Rd.7-8 鈴鹿サーキット
レースレポート



6/11(土) 予選・Rd.7決勝 6/12(日) Rd.8決勝
鈴鹿サーキット 1Lap=5.807km 出走:16台(Nクラス5台)

#9 アルビレックスF306 TLM
ドライバー:廣田 築

#10 Glocal アルビ TLM
ドライバー:岡崎善衛



6/11(土)予選

天気:晴れ コース:ドライ

Rd.7予選:8時30分~8時40分

Rd.8予選:8時50分~9時00分

#9 アルビレックスF306 TLM

廣田 築選手

予選結果:Rd.7 3位 Rd.8 2位

#10 Glocal アルビ TLM

ドライバー:岡崎善衛

予選結果:Rd.7 4位 Rd.8 4位

廣田選手は第7戦の予選で3番手につけると、
続く第8戦の予選は0.006秒差で2位につけ、自身初優勝を狙う。
岡崎選手は第7戦、8戦とも4位となった。



6/11(土)Rd.7 決勝

天気:曇 コース:ドライ 気温:21℃

Rd.7決勝:13時23分～、12Laps

廣田 築選手:優勝

岡崎善衛選手:4位

岡崎選手が好スタートを決めスタート直後に一気にトップに浮上。廣田選手含む5台が一団となってオープニングラップを終える。2周目、1台がクラッシュしリタイヤ、岡崎選手1位、廣田選手2位のワンツー体制となり、3位の選手までの接近戦となる。

7周目、ペースで上回る廣田選手が岡崎選手をかわしトップに浮上、2番手岡崎選手との差を広げていく。一方、2位に後退した岡崎選手は9周目にスピンを喫し4位まで後退。その後、廣田選手が後続の追い上げを抑えトップチェッカー、初優勝を決めた。



6/12(日)Rd.8 決勝

天気:雨 コース:ウェット 気温:21℃

Rd.8決勝:13時43分～、17Laps

廣田 築選手:優勝

岡崎善衛選手:4位

前日の第7戦で初優勝を決め勢いに乗る廣田選手はスタートを決め早くもトップに立つと、そのまま終始レースをリード。盤石の走りでトップチェッカーを受け、鈴鹿ラウンド2連勝を飾った。

岡崎選手は4番手スタートながら4周目には2番手まで浮上、またしてもアルビRTワンツー体制を築くが、レース終盤に2つポジションを落としてしまい、4位フィニッシュとなった。

廣田 築選手のコメント

今回で4大会目ですが、毎回クルマの仕様が変わっていて、まったく違うクルマに乗っているような感覚ですが、ようやくいい方向に向かっているなという感じになっています。チームの皆さんのマネージメントのおかげでいいレースができました。落ち着いてレースを展開でき、まわりの混乱に巻き込まれずに自分の走りができたと思います。優勝できたことは嬉しいですし、チームの皆さんに感謝したいです。

第8戦はレース後半、路面が良くなっていく中でファステストラップが獲れなかったのが唯一残念です。

この先シーズン後半は、このポジションを争えるよう自信をもって戦いたいと思います。

岡崎 善衛選手のコメント

第7戦、第8戦とも一時はいい位置につけたのですが、結果には結びつかず残念でした。

レース序盤はいい形で走れているので、次戦はその流れを結果として出すべく努力します。

中村 監督のコメント

参戦1年目の4大会目にして、早くも優勝を勝ち取ることができ、非常に嬉しく思っています。

ここまでサポートして頂いた皆々様に改めて感謝申し上げます。

早くも前半戦を終え、いい流れでここまで来ていると感じています。この流れに乗って後半戦に向けチャレンジして参ります。

今後とも宜しくお願い致します。



御協賛企業



株式会社日本フードリンク



愛車広場カーリンク見附店 ホンダ自動車(有)

愛宕商事株式会社



学校法人 開志学園 高等学校

有限会社加藤興業



弥彦ラビットボウル



Nankai Plus.Co.,LTD.



Beyond



・Zip Auto ・(有)関根車体 ・大昇保険企画 ・(有)東栄ポディー ・(有)堀モータース ・涌井商事(株)